



坂田寺 軒丸瓦・軒平瓦
(所蔵:奈良文化財研究所)

律令国家 成立前夜

和歌山県立紀伊風土記の丘 令和5年度秋期特別展



鳴滝1号墳 単鳳環頭大刀
(所蔵:和歌山県教育委員会)

会期
令和5年9月30日(土)~12月3日(日)

開館時間 9:00~16:30(入館は16:00まで)
休館日 毎週月曜日(ただし、10月9日は開館)、10月10日
入館料 一般360(290)円、大学生220(160)円 ()内は20名以上の団体料金
(特別展期間中) ※高校生以下、65歳以上、障害者、県内在住の留学生の方は無料(要証明書)
※無料開放の日:10月1日(日)、11月1日(水)、11月18日(土)、11月19日(日)、11月22日(水)

和歌山県立紀伊風土記の丘

〒640-8301 和歌山市岩橋1411 TEL:073-471-6123 FAX:073-471-6120
<https://www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp>



ホームページ

山青し 海青し 文化は深く
きのくに文化月間
令和5年11月1日(水)~11月30日(木)

背景:龍門山(紀州富士)の夜明け

6世紀から7世紀は、古墳時代の大王中心の首長連合から、天皇中心の中央集権的な律令国家へと移行する時期とされます。この時期には前方後円墳の築造が終わり、古代寺院の建立が始まるなど、社会の体制が大きく変化しましたが、こうした変化は、大王(天皇)を中心とする畿内の中央政権によって推進され、急速に地方へ広がりました。

紀伊では、古墳群や集落の動向から『古事記』『日本書紀』に登場する紀氏により地域経営が行われたとされます。一方で、屯倉の設置記事や南海道沿いの古代寺院の建立など、中央政権の影響を示す資料や遺跡も多く見つかっています。

本特別展では、6世紀から7世紀の畿内の中央政権の動向を示す考古資料や、この時期の紀伊の古墳や古代寺院の出土品を通じて、古墳時代の首長連合から古代の律令国家へ向かう社会変化と紀伊の古代社会の成立に与えた影響について紹介します。



岩内1号墳出土品【和歌山県指定文化財】(御坊市教育委員会蔵)



上野廃寺
バルメット文隅木蓋瓦
(和歌山県教育委員会蔵)



今城塚古墳 石棺片
(高槻市立今城塚古代歴史館蔵)

特別展開会式・内覧会の出席者を募集します

秋期特別展の開幕に先立ち、開会式・内覧会を開催します。
主催者・関係者によるあいさつ・テープカットの後、学芸員による展示解説を行います。
本開会式・内覧会にご参加いただける方を募集します。

式次第(予定)

- 11:00～ 開会式
- 11:20～ 内覧会 学芸員による展示解説



過去の内覧会の様子

日時／令和5年9月29日(金)

11:00～13:00(受付は10:30～)

定員／10名(先着順)

対象／和歌山県内在住の方

参加費／無料

申込方法／令和5年9月15日(金)

13:00～ 電話受付

※開会式・内覧会いずれも参加可能な方に限り
※参加は1組2名までに限らせていただきます

和歌山県立紀伊風土記の丘

〒640-8301和歌山市岩橋1411
TEL)073-471-6123
[FAX]073-471-6120

[ホームページ] www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp
[Eメール] kofun@kiifudoki.wakayama-c.ed.jp
[公式ツイッター] <https://twitter.com/kiifudokinooka>



紀伊風土記の丘HP



交通
■JR和歌山駅東口和歌山バス
※発車時刻は時刻表改定などにより変更になる場合がございます。※最新の情報はバス会社へお問い合わせください。
■阪和自動車道と和歌山インターから車で約5分

